



輝き



～「Open Share そして Team で」～

令和5年 1月 6日 三木市立三木特別支援学校

2023 年がはじまりました

～ 挑戦しよう！ やってみよう！ ～

2023 年元旦、穏やかな年明けを迎えました。

今年は「うさぎ年」。どんな年かなと調べてみました。



卯（うさぎ）は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年とされています。

と、ありました。これまで積み重ねてきたことを発展、向上させていくのにぴったりの年のようです。職員室で、「今年はどんなことをやりたい？」とたずねると「〇〇をしたいと思っています。」という明確な答えがあれば「……（考えていません）」（私もこちらかもしれません）

と様々な反応が返ってきます。右記の阪田寛夫さんの「年めぐり」の詩のとおり、1 年はあっという間に過ぎていくような気もしますが、同じ 1 年はありません。安定した変わらない日々の積み重ねを土台にしつつも新たな挑戦をしていく心意気をもって生活していきたいと思えます。「とにかくやってみる」「とりあえずやってみる」「ダメだったら次のことをやってみる」ぐらいの気軽な気持ちで取り組んでいくのはいかがでしょうか？

さて、3 学期は 1 年間の学校生活のまとめの時期にもあたります。

① 元気に学校にくること ②「好き」「なかよし」さがし ③ いっしょうけんめい

の3つをがんばろうと今年度のスタート時に子どもたちと約束し、折々に伝えてきました。子どもたちの表出の仕方は個々、本当に様々ですが、一緒に生活していると伝わってくるものが、たくさんあります。フェスティバルや学習発表会、修学旅行等の行事時の「楽しみです」「がんばります」だけではなく、日常の学習や生活でも「はい、楽しいです」「元気です」「これ、やってみます」と、学習にも行事にも気負うことなく自然体で取り組む子どもたちの姿を嬉しくも頼もしく、そして感心しながら見てきました。

中学部 3 年生の子どもたちは卒業を、その他の子どもたちも進級を前にした学期です。

残り 3 か月、3 か月しかない、3 か月もある……捉え方によっても変わってきますが、「何ができるかな」と考えるとワクワクしてきます。変わらず「Open Share そして Team」で取り組んで参ります。

「さて、2023年、子どもたちと一緒に何を楽しみましょうか？」

（校長 佐野 順子）

年めぐり

阪田寛夫

かるた たこあげ げんきなこ
こけし しもやけ けやきのめ
めだか かげふみ みずすまし
しがつ つみくさ さくらもち
ちまき きつつき きりのげた
たうえ えひがさ さくらがい
いなか かたかな なつやすみ
みさき きいちご ごむぞうり
りんご ごいさぎ ぎんやんま
まつり りんどう どうわけき
きのみ みのむし しかのこえ
えいが がいとう おおみそか

